

今年度の「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	1 年
実施 内容	・ 民生委員による各町における福祉への取組状況の講話
成果	・ 自分の地域に暮らす人々についての理解を深めることができた。 ・ 「民生委員」の仕事についての話を聞き、地域の人々が安心して暮らすことができるのは、多くの人の地道な活動のおかげであることを知ることができた。 ・ 小グループでの交流を行った町は、民生委員さんに質問がしやすく、自分の地域について理解をしようとする意欲が高まった生徒が多かった。
課題	・ 説明の言葉が中学1年生には難しく、聞いたことのない用語も多く、内容の理解ができない生徒が多かった。 ・ 教室の後ろまで民生委員さんの声が聞こえず、内容が理解できなかった生徒がいた。
来年度の 展望	・ 小グループでの交流を取り入れることができると、生徒にとっては近い距離で話を聞くことができ、質問もしやすいため理解がより深まるのではないかと思う。

今年度の「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	2 年
実施 内容	「職業講話」 ・ 地域の有資格者による職業講話
成果	・ 地域の大人が自分の職業について詳しく話ししてくださったことで、働くことについての意識を高めることができた。 ・ 講話の講師を「有資格者」にお願いしたことで、資格をとるために勉強することの大切さを再確認できた。 ・ 講師の数が多く、少人数グループで話を聞くことができたので、質問などをする時間も増え、新たな発見をたくさんすることができた。 ・ 弁護士、司法書士、会計士、医師などの話を聞く機会は滅多にないので良かった。
課題	・ 今回は準備期間が短かったので、講師の集約や生徒の希望調査から割り振りが困難だった。また、短期間で講師への依頼を行ったこともあり、若干の温度差も生じてしまった（教員側）。 ・ 何について講話すれば良いか把握できなかった講師もいらっしまったようで、申し訳なかった。 ・ 体験（特に飲食）については、事前の検討が少なかったもので、講師の方に当日になって遠慮していただくことになり、申し訳なかった。
来年度の 展望	・ 大変良い活動なので、ぜひ継続したい。 ・ 早めに計画を立てて、十分な準備・連絡期間を設けて実施したい。 ・ 今回はジュニアアスリート事業も同時に行ったが、次年度は単独で行えると思うし、その方が良い（講師は有資格者限定）であろう。 ・ この職業講話（1学期）と秋の職場体験学習（2学期）がつながるとさらに良いものになると思う（講話で来ていただいた講師の方の職場で職場体験を行うなど）。

今年度の「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	3 年
実施 内容	「パパママ体験」「出前講座」 ・ パパママ体験に向けたボランティア募集・赤ちゃんと保護者の募集 ・ 未来の自分を考える講座 浜松市出前講座
成果	ここ 3～4 年コロナウイルス感染症の影響で行えなかった「子育て未来体験」ですが、地域のみなさん・ふれあいサポートネット「ふわっと」の協力により、行うことができました。当日は目標の 60 組を上回る 63 組の親子が来校し、体育館でふれあい体験を行うことができました。
課題	少子化の影響で、親子の募集をスムーズに行うことが困難になってきています。今後同じような行事を行うためには、地域の御協力が不可欠になってくると思われます。
来年度の 展望	引き続き地域のみなさまの御協力をお願いします。

今年度の「総合的な学習の時間」への地域人材活用の成果と課題

学年	大樹
実施 内容	「職場体験学習」 ・ なないろカフェでの職場体験学習
成果	・ 遠鉄浜北駅近くのなやた浜北1階にある「なないろカフェ」で、大樹2年生1名、3年生4名の計5名が2日に分かれて体験を行った。日頃は顔なじみの同級生や先生方だけと接して学校生活を送っているが、いろいろな作業や多くのお客様と接することを通して、仕事の大変さや初対面の方とのコミュニケーションの仕方を学ぶことができた。
課題	・ 学区内で生徒たちの特性を理解してくださる職場で体験活動をさせていただくと、より効果的な活動になると思う。
来年度の 展望	・ 来年度も大樹独自の職場体験活動をしていく予定である。「課題」でも触れたが、学区内で生徒たちの特性を理解してくださる職場を紹介していただきたい。また、来校して発達支援学級の生徒たちに向けて中学校卒業後の進路についてのお話をしていただける方も紹介していただけるとありがたい。